

記者発表資料

平成22年11月 8日

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会
上流支局 湯沢河川国道事務所

～灯油等の取り扱いが増える冬季を前に～

オイルフェンス組立設置演習を実施します！

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局(事務局:湯沢河川国道事務所)では、平成22年11月11日(木)に、下記のとおり水質汚濁事故を想定したオイルフェンス組立設置演習を実施します。

この演習は、雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会の事業の一環として、毎年、暖房などによる灯油の需要期を前に行っているもので、今年は約80人規模で実施されます。

記

1. 日 時 平成22年11月11日(木) 14時00分～15時30分
2. 場 所 湯沢市山田字松ノ木地内 松ノ木河川公園(詳細は別紙参照)
3. 参加予定者 雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会上流支局の構成機関
(秋田県、流域内の各市町村及び広域市町村圏組合消防本部、
国土交通省湯沢河川国道事務所)
4. 演習内容 雄物川の沿川において油流出事故を想定した措置演習
(汚濁物質の拡散防止対策工、河川へのオイルフェンス設置ほか)

発表記者会： 秋田県政記者会、横手記者会、秋田魁新報社湯沢支局及び大曲支局

問い合わせ先

雄物川水系水質汚濁対策連絡協議会 上流支局
事務局： 国土交通省 湯沢河川国道事務所

河川副所長 阿部 富雄 (内線204)
河川管理課長 大場 孝司 (内線331)
TEL 0183-73-5340(河川管理課直通)

【参考資料】



★水質汚濁対策連絡協議会とは★

この水質汚濁対策連絡協議会（以下、「水対協」という。）は、国や県、流域の関係市町村の河川環境保全の担当者と構成されており、油類などの河川への流出事故（水質汚濁事故）への対応や、水質汚濁防止のための啓蒙活動などを行っています。

なお、雄物川水系水対協上流支局は、湯沢市、横手市、大仙市、仙北市、羽後町、美郷町、東成瀬村、秋田県、国土交通省、消防関係機関などが主な構成機関となっています。

★雄物川流域における近年の水質事故発生状況★

例年、水質事故の主な原因としては、灯油などの流出が9割以上を占め、原因別では5割以上が機器の操作ミスや管理不備などの人為的な単純ミスによるものとなっています。
（事例：落雪によるホームタンクのパルプや給油パイプの破損、除雪時に貯油施設の損壊など）

平成18年の水質汚濁事故は、平成17年12月から翌18年3月までの豪雪の影響で、雄物川水系全体で過去最高の66件を記録しました。

平成20年（1月～12月）は、雄物川水系全体で、18件の水質汚濁事故が発生しました。
平成21年（1月～12月）は、雄物川水系全体で、25件の水質汚濁事故が発生しました。
今年の9月末時点（1月～9月）では、雄物川水系全体で、22件（上流支局管内：18件、下流支局管内：4件）の水質汚濁事故が発生しており、近年と比較しても増加傾向にあります。